



## とれいんとすまいるのお仕事を紹介します。



とれいんとすまいるは、茅ヶ崎と寒川にある事業所です。地域にお住まいの方やそのご家族、支援者の方からの相談を受けています。また、障がい児・者へのヘルパーを派遣し、日常生活や余暇、社会参加の支援を行なっています。両事業所とも相談員とヘルパーが連携をして、利用者の「誰もが地域で暮らせるために」を目指しています。



平成24年4月の「障害者自立支援法(旧法)」一部改正によりすべての障害福祉サービスなどを利用する障がい児・者について、相談支援事業者が作成する「サービス等利用計画」の作成(セルフプランも可)が必要となりました。詳しくは、お近くの役所や相談支援事業所へご相談ください。



さらに、寒川町では、昨年10月より、ちょっと相談したい、休憩したい、トイレを貸してほしいなど、気軽に障がいを持った方が立ち寄れる場所が欲しいと寒川町地域自立支援協議会で提案され、町内の福祉事業所に「ほっとすぺーす」を開設しています。黄色い表示板が目印ですので、気軽にお立ち寄りください。



## おしえて! Q and A

Q:「相談員の人には、どんな話をしているのですか」

A:ヘルパーや短期入所などのサービスのこと、生活や就労などで困っていること、福祉制度や『サービス等利用計画』のことなどの相談を受けています。必要に応じ、専門機関をご紹介しますこともあります。

Q:「相談を聞いてもらう以外は何をしているのですか」

A:相談を受けたお話をまとめ、利用者のサービス調整等で、関係機関とやり取りをしています。サービスを利用される皆様に『サービス等利用計画』が必要になってくる為、作成をしたりしています。

Q:「ヘルパーはどんなお仕事なのですか」

A:日常生活の支援として、掃除・調理・買物等を行う家事援助。入浴・着替え・等のお手伝いを行なう身体介護。余暇、社会参加の支援として、外出等の付添を行なう移動支援。視覚障がい者の方々への同行援護(外出支援等)を主にしています。

Q:「どんな場所に出かけているのですか」

A:ご本人の希望により、江ノ島や鎌倉の散策、横浜に行って博物館の見学、電車が好きな人は電車を乗り継いだりして出かけています。





## A・UN 夏祭り

開催日8/29(木)

A・UN夏祭りは「児童・高齢者・ご家族との交流」をコンセプトに昨年から開催し、今年も多くの方々に参加して頂きました。交流する事により、相互に生きがいや楽しみを持って頂きたいと思い開催しています。

今年は準備期間を2か月前から設けていましたが、前日の夜まで準備がかり昨年より大変でした。ヨーヨーの作成や駄菓子の袋詰め、各フロアの飾りなど、みなさんが協力して取り組んでくださいました。

当日は児童・高齢者・ご家族の笑顔がたくさん見られた事、また児童と高齢者が、けん玉やお手玉と一緒に遊んでいる姿も見ることができ、お互いに楽しめた一日になったのではないかと感じました。夏祭りの最後にはソーラン節をみなさんと踊り、盛大な夏祭りを終えました。来年度もA・UN夏祭りを開催して、児童・高齢者・ご家族・スタッフの笑顔が見られたらと思います。 A・UN ゆるり 金坂



## 水平線マイクロバス旅行

今年、水平線ではマイクロバスを購入しました！今年度、翔の会のテーマでもある「遊びの文化を創造する」をいかに実践していくかは水平線でも話し合わせ、旅行の計画をする際に「マイクロで行っちゃう？」と例年の旅行以上のことをやってみようという意見も挙がり計画して行くことになりました。



車椅子の方8名の乗り込みですので、出発する際は30分以上かかりましたが、乗り降りを繰り返していくうちに、利用者もスタッフも動きが滑らかになり、帰る頃には半分程度の時間で乗り降りできるようになっていました。

今後も旅行や外出で活躍していくマイクロバス。利用者の夢や希望を乗せて走ります。



7/3(木)~7/4(金)TDL(東京ディズニーランド)へ利用者8名、スタッフ8名、ボランティアさん1名の総勢17名で旅してきました。

マイクロバスが初めての方も、昔乗った事があって懐かしく感じられた方もおられましたが「大勢でワイワイしながら出掛ける」をみなさん楽しまれていたように思います。





# 入道雲 浜降祭

7/21(月)に行われた浜降祭を見に行きました。入道雲では今まで神輿を担いで神社まで歩くところを見に行くことができました。今年は、浜降祭の見どころのある、神輿が海に入る「みそぎ」の場面から参加をし、浜降祭の雰囲気も楽しんで頂きたいという思いから早朝5時から参加しました。



当日、利用者は4時から起き、髪型を整えたり、お化粧したりと行く気満々でした。普段出歩くことのない早朝は、見慣れた茅ヶ崎駅もガランとしていて雰囲気が変わり、駅から海岸までの道のりもとても楽しい散歩になりました。海岸では、すでに到着していた神輿もあり、次々と神輿が担ぎ込まれて来たりと大盛り上がりでの時間でした。見物客に揉まれながら進み、神輿を見て楽しむ方や、出店を楽しむ方など利用者一人ひとりが浜降祭を楽しむことが出来ました。

空と海 入道雲 半澤



# 空と海 売店「うみねこ」



空と海の売店「うみねこ」は、1階入口脇のスペースを改装し昨年の4月にオープンしました。普段自由に買い物に出かけることが難しい入道雲・水平線の利用者の方々に利用してもらえるようにと、総務職員で運営しています。

販売している主な商品としては、お菓子やパン、カップ麺などの食べ物類、シャンプーや歯ブラシ、ティッシュペーパーなどの日用品、更にはクッキーやコーヒー、漬物、陶器類など各事業所の自主製品も取り揃えています。また、利用者からの個別注文(普段は店頭には置いてない商品)に応えたり、利用者にとって買いやすい(食べやすい)商品についての要望なども出来る限り取り入れています。

今年の3月からはDVDのレンタル(無料)も開始し利用者個人への貸出しはもちろん、事業所の活動等にも役立ててもらっています。

買い物をするだけでなく、店番をしているスタッフと話しに来る方もいたり、利用者スタッフと関わる新たな場所として位置付けています。



最近では店番のお手伝いとして、水平線の利用者も入るようになりました。

これからも利用者の方々に親しんでいただける、そんな売店であり続けたいと思っています。

# 湘南鬼瓦 鬼の市



6/26(木)、ぷらっと東海岸の駐車場をお借りして、「鬼の市」を開催致しました。

去年から開始し、今回で3回目の開催になります。近所の方々から「また来ました」、「もっと定期的にやってほしい」などの嬉しい言葉をいただく事ができました。

空と海の向かいにある畑で採れた野菜(ジャガイモ・大根・きゅうり・ミニトマトなど)や、岡本畜産の方々の野菜、各事業所の自主製品(コーヒー・漬物・スターキャンドル・クッキー・たい焼き・くもあられ・陶芸品など)が店頭で並びました。

暑い中ではありましたが、天気にも恵まれ、鬼瓦の利用者が販売や、袋詰め、呼び込みをするなど、一生懸命に働いている姿がとても印象的でした。今後も定期的に行ない、このイベントを通して地域の方々との触れ合える場を持つことができたらと思います。



## 研修センター

翔の会研修センターが茅ヶ崎駅前に設置され4年目を迎えています。内部向けには、マナー研修や国家資格の受験対策講座等の会場として使用されています。外部向けには、介護職員初任者研修(9月より開講)の会場となっています。また、地域の福祉関係者の会議会場にもなっています。障害関係の自立支援協議会の部会や高齢関係の福祉相談室会議、自主勉強会等です。

設置動機の一つは、茅ヶ崎・寒川の福祉人材育成の底上げをしたいという地域福祉関係者の声でした。今後も研修センターは、福祉関係者の専門性を磨く研修拠点として活用されることが期待されています。

場所: 茅ヶ崎市元町3-13番地 魚静ビル2階  
202号(魚屋さんの上です。)



2014年8月3日(日)さがみ農協ビルにて翔の会実践発表会が行われました。暑い中たくさんの方々が足を運んで下さいました。今回の発表は児童部門・日中一時支援事業所の「つくしんぼ」、障害部門・生活介護事業の「STUDIOトネリコ」、障害部門・生活介護、児童発達支援の「おーらい」以上3事業所になりました。

「つくしんぼ」は利用者さんの成長や変化について、「STUDIOトネリコ」は家族環境、施設との連携について、「おーらい」は小さなアクションも見のがさず支援へ繋げていく事について、3者ともに、とてもまとまった発表でした。

スーパーバイザーには、引き続き、NPO法人総合福祉サポートセンターはだの・臨床心理士の諏訪部政好氏と東洋英和女学院人間科学部教授の石渡和美氏にお願いし、講評していただきました。「毎年回を重ねるごとに質が良くなっています。」とのコメントを頂き、来年もさらに良くなるように準備をしていきたいと思ひます。



第16回表現展が7/19(土)から7/25(金)まで開催されました。今回はイオン茅ヶ崎中央店のみの展示・自主製品の販売でした。「情熱」がテーマで、会場いっぱい個性あふれる作品が展示されました。新しい取り組みとして、作者にスポットライトを当てた作者紹介の映像DVDを作成し会場で流しました。制作中の真剣な面持ちやインタビューなど活動風景を垣間見ることができ、作者の人柄や個性を身近に感じる表現展になりました。自主製品の販売も好調で、イオン茅ヶ崎店に来店された地域の方々からも販売を担当しているスタッフに声をかけられることもあり、表現展の感想や、自主製品の新作を毎回楽しみにしていること、ちょっとした家族・親戚の相談を受けたりなど、自主製品の認知度だけでなく、翔の会の知名度も上がっているのを実感しました。いろいろな方に支えられ、今回で16回目。これからも利用者さん一人一人が自由に表現できる機会を大切に、地域とつながる取り組みを行ってまいります。

### いずみバザー終了のお知らせ

この度、通所施設いずみに於いて、長きに渡り開催させていただいたいずみバザーが6/7をもちまして終了となりました。ご報告が遅れて申し訳ございません。初回開催から約20年、いずみの歴史と共に歩んだバザーはご協力くださった多くのボランティアさんやご利用者さんのおかげで実施して参りましたが集客率の低下により止む無く終了を決定いたしました。

御愛顧ありがとうございました。

### 翔の会 地域セミナー

会場  
茅ヶ崎  
市役所  
コミュニティ  
ホール  
大講堂

12/21(日)  
13:30~  
16:00

今回はNPO法人 Ocean's Love副理事でハワイ在住のアンジェラ・磨紀・パーノン氏からの「海と地域と私たち~人と人がつながる瞬間」をテーマとした基調講演、また第2部ではアンジェラさんによる初心者ヨガ教室を行います。多くの方のご参加をお待ちしています。

2014年の秋もフィエスタ翔、ユニバーサル音楽会、ら・ら・らライブなど多くのイベントを開催いたしました。

ご出演、ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

次号で詳しく報告いたしますので、楽しみにしてください。



## 後援会からのお知らせ

### フィエスタ翔

10月11日(土)TOTO茅ヶ崎工場にて開催されました、翔の会のイベント「フィエスタ翔」に参加しました。

喫茶コーナーや手作りバザー品の売り場は大盛況でした。

準備や当日のお手伝いありがとうございました。

### チャリティー映画会

#### 「ペコロスの母に会いに行く」大成功

6月28日(土)茅ヶ崎市市民文化会館大ホールにて開催しました。

認知症や介護というテーマをユーモアと優しさを交えて描かれた感動的な作品でした。お陰様で来場者1458名を迎え大成功で終了することが出来ました。

会場では後援会の手工芸品・ケーキや翔の会の自主製品も、大勢のお客様に見てお買い上げいただきありがとうございました。

また来年度映画会2015年6月6日(土)に予定していますので皆様のご支援、ご協力宜しくお願いいたします。

入会のおすすめ

## 翔の会後援会

### 「翔の会の後援会」とは？

『誰もが地域で暮らせるために』幅広い事業展開をしている「社会福祉法人 翔の会」の活動を支援するために生まれました。後援会では、この主旨に賛同頂ける多くの方々が集い、イベントやバザーに参加して収益活動をしています。施設でのボランティア活動の活性にも努めています。

### 会員になるには？

入会申込書に記入して会費を納めてください。「空と海」(茅ヶ崎市芹沢 786)の後援会事務担当者に直接渡してください。

郵便口座(00220-2-75228)

へ払い込み頂いています。

個人会員	1口	3,000円以上
法人会員	1口	30,000円
利用者本人会員	1口	5,000円以上
利用者家族会員	1口	5,000円以上

詳しくは

後援会事務局「空と海」 島崎まで

TEL 0467-54-5424 FAX 0467-54-5498

## 編集後記

私は今年の夏、世界遺産に昨年登録された富士山登頂に挑みました。正確に言いますと、昨年初めて挑戦したのですが悪天候にみまわれ、あと一步の所で断念した経緯がありその『リベンジ』という形でした。気の合う仲間7人で山頂を目指したのですが、山小屋に宿泊しない弾丸登山という事もあり高山病と睡魔に襲われました。さらに自分の足で一步步踏み出さなければ前にも後ろにも行けない自分との闘いでもあり、何度も心が折れそうになりました。しかし仲間の励ましに助けられ、山頂付近の大渋滞に遭いながらも8時間かけて念願の登頂を果たすことが出来ました。残念ながら今年も天候不良でご来光は拝めませんでした。リベンジを誓った仲間達と共に支え合いながら達成した喜びは、何事にもかえられない貴重な思い出となりました。下界に戻って生活をしている今、人との関わりの中で「誰もが地域で暮らせるために」人の支えの一部となれるよう日々精進していきたいと思えます。(N.H)